

科目	数学 I	単位数	3単位	学年	第1学年	講座	
教科書	新 高校の数学 I (数研出版)		副教材等	Study-Up ノート数学 I + A (数研出版)			

学習目標	1 数学の基本的な原理・法則を理解し、数学的に処理できる能力を身に付ける。 2 数学を活用してものごとを考察し、数学を用いて表現できる能力を身に付ける。 3 数学のよさに気づき、積極的に数学を活用しようとする態度を身に付ける。
------	---

評価の観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
	数学における基本的な概念や原理・原則を理解し、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いている。	数学を活用して事象を論理的に考察し、事象の本質や他の事象との関係を認識して、数学的な表現を用いて適切に表現する力が身に付いている。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用したり、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断したり考察したりしようとする態度が身に付いている。

時期	学習計画及び内容		評価方法
1 学 期	4月	第1章 数と式 第1節 数と式の計算	授業態度 ノート等の提出物 第1回考査
	5月	3 計算の基本 2 単項式と多項式 4 多項式の加法と減法 5 展開の公式 6 因数分解 7 展開、因数分解の工夫	
	6月	第2節 1次不等式 1 1次方程式 2 不等式 3 不等式の解	
	7月	第2章 2次関数 第1節 2次関数のグラフ 1 関数 2 1次関数のグラフ 3 2次関数のグラフ(1)	
2 学 期	8月 9月	4 2次関数のグラフ(2)	授業態度 ノート等の提出物 第3回考査
	10月	第2節 2次関数の値の変化 1 2次関数の最大値、最小値 2 グラフと2次方程式 3 グラフと2次不等式	
	11月	第3章 図形と計量 第1節 三角比 1 直角三角形 2 三角比 3 三角比の利用	
	12月	4 三角比の相互関係 5 鈍角の三角比	
3 学 期	1月	第2節 三角形への応用 1 正弦定理 2 余弦定理 3 三角形の面積	授業態度 ノート等の提出物 第5回考査
	2月	第5章 データの分析 1 データの整理 2 データの代表値 3 データの散らばり 4 データの相関	
	3月	第4章 集合と命題 1 集合 2 命題と集合 3 必要条件と十分条件	

学習の方法	授業は内容に応じて、要点をまとめたプリントやICTを活用しながら進めていきます。 授業では、教科書・ノート・Study-Up ノートを準備してください。 1時間の授業の中で、「公式を1つ覚えよう」など自分にできる目標を1つ立てると授業への意欲が高まります。 例題などの解き方をまず真似て解き、繰り返すことで内容理解につながります。
-------	--

備考	
----	--